

京仏連だより

第34号

編集・発行

京都府仏教連合会

理事長：木越 渉

事務総局

〒600-8505

京都市下京区烏丸通七条上る常葉町

754 真宗大谷派(東本願寺)宗務所内

TEL 075-371-9182 (代)

FAX 075-371-1214



2021(令和3)年度花まつり法要の様子 浄土宗西山深草派 総本山 誓願寺本堂にて

ご挨拶

京都府仏教連合会

理事長 木越 渉



昨年十月より、京都府仏教連合会理事長を務めさせていただいております、真宗大谷派の木越渉と申します。

先ずもって、未だ感染拡大を続ける新型コロナウイルス感染症により、全世界でお亡くなりになられた方々に謹んで哀悼の意を表します。

また、療養や後遺症などに今なお苦しんでおられる方々におかれましては、心よりのお見舞いを申し上げますと共に、一日も早いご回復を念じ申し上げます。

さて、去る二月二十四日、ロシア連邦がウクライナ領域内への侵攻を開始しました。いかなる理由があれ、国際社会の信頼を無視し、武力行使という暴力的な行為が行われたことに、深い悲しみと憤りを感じます。

このたびの惨禍によって、避難を余儀なくされた方、命を落とされた方、大切な家族や友人を失った方々の存在を想いますとき、胸が強く締め付けられる思いがいたします。

釈尊は、仏法に教え導かれるところ「国豊民安 兵戈無用」（国は豊かになり人び

とは平穩に暮し、武器をとって争うこともなくなる）と説かれ、浄土真宗の宗祖親鸞聖人は「世のなか安穩なれ 仏法ひろまれ」と願われました。

また、法句経には、『すべての者は暴力におびえ、すべての者は死をおそれる。己が身をひきくらべて、殺してはならぬ、殺さしめてはならぬ』と教えられています。

私ども仏教者は、仏が説かれた不殺生の教えを大切に、生きとし生けるものが互いを尊重し、慈しみあう安穩なる世界を切に願うものであります。

あらためてここに、人命を軽んじ、武力をもって現状を変更しようとするすべての暴力行為に強く反対の意を表しますとともに、一刻も早く対話による平和的な解決がなされ、人々の生活に平穩な日常を取り戻されることを切に念じあげます。

社会情勢や人心はますます混乱を深めておりますが、このような時代であるからこそ、仏法興隆にいよいよ邁進してまいらねばならないと、覚悟を新たにしております。

二〇二〇(令和二)年度
積尊成道会
住職永年勤続表彰式

去る二〇二〇年十二月七日(月)、東本願寺において積尊成道会が勤められた。

積尊成道会は、例年、住職永年勤続表彰式が併せて執り行われているが、開催を目前に控えた十一月十七日、京都府下における新型コロナウイルスへの警戒基準が最大の「特別警戒」へと引き上げられたことを受け、急遽、式典の中止が決定され、法要もまた東本願寺内において事務総局のみでの法要を執り行った。

なお、この度の式典の中止により、今回永年勤続表彰受賞者(総勢二十八名次項参照)へは、それぞれ郵送にて表彰状と記念品が贈呈された。

二〇二一(令和三)年度
花まつり

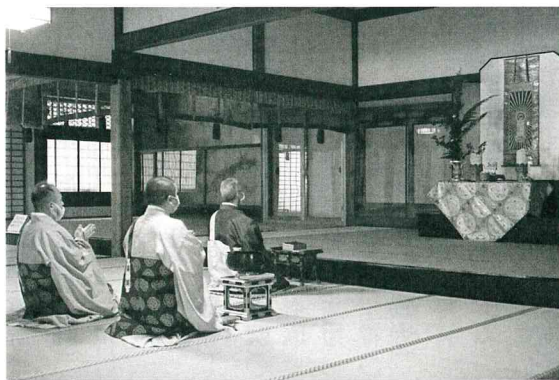
去る二〇二一年四月一〇日(土)、浄土宗西山深草派の総本山 誓願寺本堂内において立誠仏教団及び京都府仏教連合会共催による花まつり法要が厳修された。

昨年に引き続き、本年もまた新型コロナウイルスの感染拡大を受け、パレードは中止され、法要もまた立誠仏教団及び京都府仏教連合会代表者のみでの厳修となった。

法要は、立誠仏教団団長 長谷川晃雄氏(浄土宗西山深草派 妙心寺住職)の導師により執り行われ、当連合会を代表して事務総局が灌仏を行った。

二ヶ年連続でのパレードの中止となったが、この日の為に調製された参詣者への記念品である花の種は、各本山や各関係幼稚園へと寄贈され、園児などに手渡された。

皆で集う花まつりの開催は叶わなかったが、各家庭などそれぞれの場所においてお釈迦様のご誕生をお祝することとなった。



積尊成道会の様子 (導師：理事長 但馬弘)

※二〇二〇(令和二)年度の仏教講演会については、新型コロナウイルス感染拡大に鑑み、中止となりました。

二〇二〇(令和二)年度
 京都府仏教連合会
 住職永年勤続表彰
 受賞者一覽(敬称略)

五十年知事表彰 二名

浄土真宗本願寺派

安井 大悟 (浄宗寺)

真宗大谷派

高橋 哲郎 (聖徳寺)

四十年理事長表彰 十名

真宗大谷派

菅生 考純 (光明寺)

浄土宗

青木 英展 (善想寺)

大河内良博 (信養院)

大橋 憲宏 (報恩寺)

西山浄土宗

伊東 隆美 (高円寺)

浄土宗西山禅林寺派

水野 善行 (法蔵寺)

三十年理事長表彰 十六名

浄土真宗本願寺派

河原 知広 (光隆寺)

真宗大谷派

江口 貫洋 (即成寺)

大淵 雅 (真敬寺)

廣小路和久 (聞法寺)

堀尾 祐真 (至徳寺)

浄土宗

井上 清志 (小松寺)

梶田 大介 (常光院)

小林 浩輝 (宝迎寺)

小山 清照 (安養寺)

品川 高文 (来迎寺)

寺川 孟寛 (正覚院称名寺)

若菜 俊夫 (長安院)

臨濟宗妙心寺派

辻野 泰忠 (禪福寺)

西 嘉昭 (清太院)

西山浄土宗

村上 純一 (安養寺)

浄土宗西山禅林寺派

浅井 光雲 (清光院)

以上

理事・評議員会 報告

■二〇二〇(令和二)年度

第二回 理事・評議員会

日時 二〇二一(令和三)年三月二十九日(月)

十時三十分より

会場 真宗大谷派(東本願寺)

しんらん交流館 大谷ホール

【報告事項】

- ① 役員の就退任について
- ② 二〇二〇(令和二)年度事業現況報告及び予算執行状況について

【審議事項】

- ① 二〇二一(令和三)年度負担金について
- ② 二〇二二(令和三)年度事業計画(案)について
- ③ 二〇二二(令和三)年度歳入・歳出予算(案)について

【審議結果】

- ①・②・③ 協議の結果、全会一致可決

■二〇二二(令和三)年度

第一回 理事・評議員会

日時 二〇二二(令和三)年七月二十七日(火)

十時三十分より

会場 真宗大谷派(東本願寺)

しんらん交流館 会議室ABC

【報告事項】

- ① 役員の異動報告

【審議事項】

- ① 二〇二〇(令和二)年度事業報告及び決算監査報告について
- ② 二〇二二(令和三)年度補正予算について

【審議結果】

- ①・② 協議の結果、全会一致可決

(役員名簿) ※二〇二二年三月一日現在

東本願寺	木越 渉
西本願寺	武田 昭英
知恩院	井桁 雄弘
妙心寺	野口 善敬
智積院	芙蓉 良英
醍醐寺	壁瀬 宥雅
日蓮京都府第一部宗務所	橋本 一妙
曹洞宗京都府宗務所	竹内 文成
光明寺	土江 賢祥
誓願寺	加藤 良邦
永観堂禅林寺	奥垣内圭哲
興正寺	秦 直樹
佛光寺	八木 浄顕
本能寺	佐藤 泰慎
本禅寺	赤塚 高明
妙蓮寺	佐野 充照
金戒光明寺	浦田 正宗
知恩寺	長谷雄良祐
清浄華院	稲岡 正純
大教寺	西山 恵龍
高野山京都別院	柏田 良辯
専修寺京都別院	安田 真源
中京仏教会	村山 孝純
花園仏教会	石河 法寛
多賀仏教会	石津 幸次
井手仏教会	八幡 覺堯
木津町仏教会	井上 正顕
東本願寺	梯 宗

◎ 理事長 ○ 理事 ● 監事

2020（令和2）年度 京都府仏教連合会 決算書

2020年4月1日から2021年3月31日まで

【歳入の部】

款	項	目	科目	予算額	決算額	対比	備考
1			会費	580,000	411,000	△169,000	仏教会4件・会員297件
2			負担金	3,515,000	3,495,000	△20,000	加盟宗派・本山負担金21件
3			雑収入	100,000	12	△99,988	預金利息（年2回）
4			前年度繰越金	3,489,233	3,489,233	0	令和1年度からの繰越金
			合計	7,684,233	7,395,245	△288,988	

【歳出の部】

款	項	目	科目	予算額	決算額	対比	備考
1			事業費	2,310,000	714,100	△1,595,900	
	1		教化費	2,110,000	637,209	△1,472,791	
		1	花まつり費	500,000	421,240	△78,760	灯明料、ノベルティ・ポスター調製費
		2	花まつり準備費	300,000	12,636	△287,364	商店街・関係各所挨拶回り手土産購入費
		3	成道会費	500,000	203,333	△296,667	成道会法礼、永年勤続表彰記念品調製と送料（式典中止）
		4	仏教講演会費	800,000	0	△800,000	中止
		5	講習会費	10,000	0	△10,000	未開催
	2		機関誌費	200,000	76,891	△123,109	『京仏連だより第33号』印刷、封入作業経費
2			組織強化費	10,000	0	△10,000	
3			会議費	150,000	24,900	△125,100	
	1		理事会費	130,000	24,900	△105,100	開催経費（評議員会と年2回）
	2		評議員会費	20,000	0	△20,000	理事会と合同開催
4			事務総局費	980,000	445,101	△534,899	
	1		事務費	580,000	367,483	△212,517	
		1	通信費	330,000	192,117	△137,883	郵送料、官製はがき・切手購入費
		2	消耗品費	20,000	2,130	△17,870	事務用品購入費
		3	備品費	20,000	1,174	△18,826	備品購入費
		4	印刷費	150,000	135,190	△14,810	事務用封筒（角2・長3）調製費
		5	会議費	10,000	1,040	△8,960	局内会議開催経費
		6	諸費	50,000	35,832	△14,168	会計監査開催経費
	2		旅費	200,000	27,618	△172,382	タクシーチケット経費
	3		渉外費	200,000	50,000	△150,000	『全仏』年賀交換経費
5			諸費	95,000	61,493	△33,507	
			振替口座・銀行振込手数料				振替口座・銀行振込手数料
6			負担金	510,000	310,000	△200,000	
			全日仏・京都宗教連盟各負担金				全日仏・京都宗教連盟各負担金
7			予備費	200,000	0	△200,000	
8			次年度繰越金	3,429,233	5,839,651	2,699,406	
			合計	7,684,233	7,395,245	△288,988	

歳入総額 7,395,245

歳出総額（繰越金除く） 1,555,594

差引残額 5,839,651

監査の結果、上記の内容に相違ないことを認める。

2021（令和3）年7月13日

監事

柏田良辯



印

監事

八幡覺禿



印

京都府仏教連合会 2021(令和3)年度歳入歳出補正予算

2021年4月1日～2022年3月31日

歳入の部

款	項	目	科 目	補正予算	当初予算	対比△減	備 考
1			会 費	580,000	580,000	0	1カ寺1,000円
2			負 担 金	1,757,500	1,757,500	0	加盟宗派・本山負担金
3			雑 収 入	100,000	100,000	0	
4			前年度繰越金	5,839,651	5,850,574	△ 10,923	令和2年度繰越金確定
			合 計	8,277,151	8,288,074	△ 10,923	

歳出の部

款	項	目	科 目	補正予算	当初予算	対比△減	備 考
1			事 業 費	1,910,000	1,910,000	0	
	1		教 化 費	1,710,000	1,710,000	0	
		1	花まつり費	100,000	100,000	0	2021(令和3)に係る経費
		2	花まつり準備費	300,000	300,000	0	2022(令和4)年度の準備に係る経費
		3	成道会費	500,000	500,000	0	成道会、住職永年勤続表彰式・祝宴に係る経費
		4	仏教講演会費	800,000	800,000	0	講師謝礼、ホスター調製及び広報経費
		5	講習会費	10,000	10,000	0	
	2		機関誌費	200,000	200,000	0	京仏連だより発行経費
2			組織強化費	10,000	10,000	0	
3			会 議 費	150,000	150,000	0	
	1		理事会費	130,000	130,000	0	理事会経費 (年2回合同開催)
	2		評議員会費	20,000	20,000	0	評議員会経費 (年2回合同開催)
4			事務総局費	980,000	980,000	0	
	1		事務費	580,000	580,000	0	
		1	通 信 費	330,000	330,000	0	発送費
		2	消 耗 品 費	20,000	20,000	0	
		3	備 品 費	20,000	20,000	0	事務総局備品経費
		4	印 刷 費	150,000	150,000	0	封筒調製及び資料等印刷
		5	会 議 費	10,000	10,000	0	局内会議開催経費
		6	諸 費	50,000	50,000	0	監査に係る経費
	2		旅 費	200,000	200,000	0	カンパネット及び駐車場代、全日本 仏教会理事会旅費
	3		渉 外 費	200,000	200,000	0	慶弔費及び広告等
5			諸 費	95,000	95,000	0	郵便振替手数料
6			負 担 金	284,000	284,000	0	全日本仏教会・京都府宗教連盟 負担金
7			予 備 費	200,000	200,000	0	
8			次年度繰越金	4,648,151	4,659,074	△ 10,923	
			合 計	8,277,151	8,288,074	△ 10,923	



京仏連だより



全日本仏教会 救援基金 寄附金ご協力のお願い

支えあう心 あなたの支えが 救援の力となります

本会では、国内外における災害救援や人道的支援等に対し、緊急且つ迅速な対応をすべく、常時救援基金を開設いたしております。

これまで主に激甚災害など、甚大な被害が発生した災害に対する特定の災害への寄附金として、皆さまから寄附金をお預かりしてまいりました。しかしながら、近年、毎年のように大きな自然災害に見舞われ、多くの被害が発生しております。災害支援に柔軟に対応する為、本会では、今後、特定の災害に限定した指定寄附金ではなく、用途を広く災害救援並びに人道支援等の支援活動に対する寄附金としてお預かりさせていただきます。

お寄せいただいた寄附金は、被害状況などを考慮し、加盟団体や関係機関等に寄託し、現地の救援活動を支援する他、災害救援活動助成金として、被災地でボランティア活動・保養活動を行っている団体へ助成金として使用してまいります。

誠に恐れ入りますが、趣旨をご理解いただき、皆さまの温かいご支援を、本会「救援基金」までお寄せいただきますようお願い申し上げます

救援基金寄附金受付先

【郵便振替口座】	口座番号	00110-9-704834
	口座名義	全日本仏教会救援基金
【銀行振込口座】	金融機関	三井住友信託銀行
	支店	芝営業部
	口座番号	普通 0973031
	口座名義	公益財団法人 全日本仏教会 理事長 戸松義晴
		コウエキザイダンホウジン センニホンブツキョウカイ リジチョウ トマツ ヨシハル

発行：〈公財〉全日本仏教会 財務部 〒105-0011 東京都港区芝公園4-7-4明照会館2階 TEL03-3437-9275



<http://www.jbf.ne.jp>

発行人 木全和博

発行所 公益財団法人 全日本仏教会

〒105-0011 東京都港区芝公園4-7-4 明照会館2階

TEL:03-3437-9275 FAX:03-3437-3260

e-mail:info@jbf.ne.jp

2020年10月1日発行 10月号 第647号